

## 第22回 芸術と美

- |      |                                                                                      |                  |
|------|--------------------------------------------------------------------------------------|------------------|
| 1 A  | 人生におけるさまざまな価値の一つで、おもに芸術が求めようとしている価値を何というか。                                           | 美                |
| 2 C  | 12世紀ごろからルネサンス期まで、ヨーロッパに広まった尖頭とアーチと丸天井を特徴とする建築様式で、絵画としてはステンドグラスを特徴とした芸術様式を何というか。      | ゴシック様式           |
| 3 C  | 古代ギリシアやローマ文化を理想として、その精神や様式を模倣しようとした文芸の動きを何というか。                                      | 古典主義             |
| 4 C  | 中世文化へのあこがれと、個性や感情や意志の優位を主張する文芸の潮流を何というか。                                             | ロマン主義            |
| 5 C  | 19世紀のなかごろ、ロマン主義に反発する形でフランスを中心におこった文芸上の流れを何というか。                                      | 写実主義(リアリズム)      |
| 6 B  | 太陽の光を効果的に表現し、光と影の色彩を主観的感覚によって追求した19世紀後半の芸術グループを何というか。                                | 印象派              |
| 7 C  | フロイトの精神分析の影響の下に、深層心理を表現することを主眼とした文芸の潮流を何というか。                                        | 超現実主義(シュールレアリズム) |
| 1 C  | 心理分析と時代批判にすぐれ、『赤と黒』などの作品で知られるフランス写実主義の作家は誰か。                                         | スタンダール           |
| 2 B  | 皇帝専制の重苦しい状況のなかで、おしひしがれる魂の救いをテーマに、『カラマゾフの兄弟』などの作品を残したロシアの文豪は誰か。                       | ドストエフスキー         |
| 3 C  | 青春の魂の遍歴を中心に『デーミアン』などの非政治的な作品を発表しながらも、スイスに亡命してナチスを批判しつづけたドイツの作家は誰か。                   | ヘルマン＝ヘッセ         |
| 4 C  | 人間の孤独・不安・絶望などの実存的テーマを中心に、『変身』『審判』などを残したプラハの作家は誰か。                                    | カフカ              |
| 5 C  | 反帝国主義とヒューマニズムを掲げて、美と愛をうたいつづけたインドの詩人は誰か。                                              | タゴール             |
| 6 B  | 精神の高貴さと人間性へのかぎりない信頼をこめてつくられた『運命』ほかの作品で知られる、ドイツ古典主義音楽の巨匠は誰か。                          | ベートーヴェン          |
| 7 B  | ドイツ古典文学の巨匠シラーの「歓喜に寄す」という詩に作曲したベートーヴェンの作品を何というか。                                      | 第9交響曲            |
| 8 C  | ヨーロッパから伝来した音楽やアメリカに古くから伝わる民謡に、黒人たちがアフリカから伝えた強烈なリズムを加えて、19世紀末ごろに生まれた新しいアメリカの音楽を何というか。 | ジャズ              |
| 9 C  | ギリシア独立戦争で『シオの虐殺』を、フランス7月革命では『自由の女神』を描いたフランス＝ロマン主義の指導的役割をはたした画家は誰か。                   | ドラクロワ            |
| 10 C | 『落穂ひろい』や『晩鐘』など、フランスの農民生活を描きつづけた自然主義画家は誰か。                                            | ミレー              |
| 11 B | 晩年に南太平洋のタヒチにわたり、現地の人びとを描きつづけたフランス後期印象派の画家は誰か。                                        | ゴーギャン            |
| 12 A | 強烈な色彩と線による『ひまわり』や『糸杉』などの作品で知られる、フランス後期印象派の画家は誰か。                                     | ゴッホ              |
| 13 C | 革命的情熱をもって労働者や民衆を描くいっぽう、シリコンなどの新しい画材の利用と技法を取り入れ、壁画にも大きな足跡を残したメキシコの画家は誰か。              | シケイロス            |
| 14 A | アフリカの伝統芸術によって新しい方向を得たのち、衝撃的な技法を駆使して『ゲルニカ』などの多くの作品を発表しつづけた現代美術の巨匠は誰か。                 | ピカソ              |
| 15 B | フロイトの影響の下に、深層心理の世界を描きつづけたスペインの超現実主義の画家は誰か。                                           | ダリ               |
| 16 A | フロイトやユングの影響を受けながら、現代という時代のもつ不安や憂うつを描きつづけたノルウェーの画家は誰か。                                | ムンク              |
| 17 B | メランコリーと不安を耳をおおい目と口を大きく開けた人物によって表現したムンクの代表作を何というか。                                    | 『叫び』             |

|      |                                                                          |         |
|------|--------------------------------------------------------------------------|---------|
| 18 C | 現代の漠然とした不安と孤独を幻想的な世界のなかに表現し、『イタリアの広場』などで知られる画家は誰か。                       | キリコ     |
| 19 C | 現代人の心の奥に潜む不安を、『不許複製』や『大家族』などの超現実的な不思議なイメージのなかに描いたベルギーの画家は誰か。             | マグリット   |
| 20 A | 「考える人」などにみられる鋭い写実の技法を駆使して、人間の深部にある感情や生命の躍動を表現した、近代彫刻の開拓者でもあるフランスの彫刻家は誰か。 | ロダン     |
| 21 C | ゴシック建築の近代化をこころみ、幻想的な建築を創造したスペインの建築家は誰か。                                  | ガウディ    |
| 1 B  | 四季折々の自然を愛でることばで、自然の美しさや自然と遊ぶ風流な遊びを意味する日本のことばを何というか。                      | 花鳥風月    |
| 2 C  | 8世紀ごろ、大伴家持によって編纂されたという、素朴で雄大な歌風をもった日本最古の詩歌集を何というか。                       | 『万葉集』   |
| 3 A  | 光源氏と彼をめぐる女性たちとの愛をテーマに、仏教的な無常やもののあはれの世界を描いた紫式部の作品を何というか。                  | 『源氏物語』  |
| 4 A  | 本来は感動をあらわすことばであり、しみじみと心にしみ通る情念や哀感あるいは情趣的な美の世界を意味する、平安時代に生まれた美意識を何というか。   | あはれ     |
| 5 C  | 宮廷生活での見聞や四季のなかで移ろいゆく自然や人生への感想を綴った、清少納言の随筆を何というか。                         | 『枕草子』   |
| 6 B  | 心地好い晴れやかな情感や優美なものへのあこがれなど、対象へのかぎりない思いを意味する平安期の美意識を何というか。                 | をかし     |
| 7 B  | 紀貫之たちの編纂になる繊細で機知に富む平安時代の和歌集を何というか。                                       | 『古今和歌集』 |
| 8 A  | 猿楽や田楽をもとに、室町時代に観阿弥・世阿弥親子によって完成させられた舞台芸能を何というか。                           | 能(能楽)   |
| 9 B  | 世阿弥によって著された能楽理論の書を何というか。                                                 | 『風姿花伝』  |
| 10 A | 華やかさのなかに艶をもち、余情・余韻を内に秘めた情趣のことで、能楽の境地とされた美意識を何というか。                       | 幽玄      |
| 11 C | 猿楽から発展した、対話と独白で進行する一幕ものの喜劇を何というか。                                        | 狂言      |
| 12 C | 今日の和風建築の原型で、室町時代におこり桃山時代に完成した武家住宅の建築様式を何というか。                            | 書院造り    |
| 13 C | 江戸初期に京都郊外につくられた書院造りの代表的建築物を何というか。                                        | 桂離宮     |
| 14 B | 竜安寺の庭に代表される、石組みと砂利だけで山や川を表現する、独自の美意識によってつくられた日本庭園を何というか。                 | 枯山水(石庭) |
| 15 C | 墨の濃淡と線の強弱によって描かれる東洋独自の手法で、中国から禅僧によってもたらされた絵画を何というか。                      | 水墨画     |
| 16 A | 仏前に供える花から観賞用に变化したもので、草花を美しく生ける技術とその作法を何というか。                             | 華道(生け花) |
| 17 A | 鎌倉時代に禅僧によって伝えられた茶をたてて客をもてなす振舞いが、のち一定の作法をもつ文化となったものを何というか。                | 茶道(茶の湯) |
| 18 A | 豪華な書院でたしなむ茶に対して、簡素な草庵で楽しむ茶を提唱した安土桃山時代の茶人は誰か。                             | 千利休     |
| 19 A | もの悲しく心細い状態にかえって安住を見出そうとする境地で、千利休によって茶のこころとされた美意識を何というか。                  | わび      |
| 20 C | 生涯に一度だけ出会い相見えるという、茶会の心得を何というか。                                           | 一期一会    |
| 21 C | 連歌の最初の句を独立させた日本の短詩文学を何というか。                                              | 俳諧      |

|      |                                                                                  |       |
|------|----------------------------------------------------------------------------------|-------|
| 22 B | 諧謔を歌う従来の発句を高い文学性にまで高め、西行に憧れて生涯に幾度も旅をし、多くの作品を残した江戸時代の代表的俳人は誰か。                    | 松尾芭蕉  |
| 23 A | 静寂のなかにありながら、それを超えて枯淡・閑寂にまで高められた美意識で、わびとならんで芭蕉俳諧を特徴づける境地を何というか。                   | さび    |
| 24 C | 出雲の阿国によってはじめられたという、音楽的要素と舞踊的要素と演劇的要素とを一体化させた日本の伝統芸能を何というか。                       | 歌舞伎   |
| 25 C | 肉筆や版画によって民衆の生活や人物あるいは風景を描いた、江戸時代の風俗画を何というか。                                      | 浮世絵   |
| 26 C | 日本画に西洋画の技法を取り入れて独自の水墨画風を確立し、作品『無我』などによって岡倉天心のめざした日本美術復興に一つの成果をもたらした日本画壇の中心人物は誰か。 | 横山大観  |
| 27 C | 印象派の影響を受けて表面的な写実を超えた高い精神性をもつ像を刻むとともに、『道程』や『智恵子抄』などの詩集を残した彫刻家・詩人は誰か。              | 高村光太郎 |
| 28 C | 力強い刻線で人物や仏像を刻み、独自の境地を開いて1970年に文化勲章を受賞した版画家は誰か。                                   | 棟方志功  |
| 29 C | フランス自然主義文学のモーパッサンの影響を強く受け、人間のなかの獣性を描いて私小説の先駆となった、『蒲団』などの作品で知られる小説家は誰か。           | 田山花袋  |
| 30 C | フランス自然主義のゾラの影響を受けながらも、のち花柳界に取材した享楽的作品『腕くらべ』などを発表して耽美派へとうつつといった小説家は誰か。            | 永井荷風  |
| 31 C | 『刺青』や『細雪』によって、官能的な美しさから強く慎ましやかな美しさまで、日本の女性美を探索しつづけた耽美派の巨匠は誰か。                    | 谷崎潤一郎 |